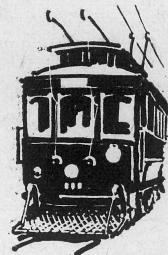


鉄道ピクトリアル

1960年12月号 Vol 10 No. 12



カラー写真「秋深む」 国鉄外務部提供
表 紙「朝 霧」 黒岩 保美

グラフ

東武 DRC デビュー	宮松 丈夫	7
Great Northern Railways famous Empire Builder	速水 育三	8
消えゆく「はつかり」	野尻 泰彦	10
名残の「はつかり」	伊藤昭・水野照也	31
<時代の寵児>ディーゼル特急「はつかり」	黒岩保美・石井幸孝	32
浅虫海岸をゆく「はつかり」	石井 幸孝	34
ARC 展示車両スナップ	久保敏・堀木保男・編集部	36
野上電鉄の車両	藤井信夫・宮崎光雄	38
わだいのくるま(83)山陽電鉄ステンレスカー2500形		59
御召列車熊本に入る・賑わう ARC 展・「はつかり」に見入る子供達・国内観光に「はつかり」使わる・完成近い地下鉄新宿駅新ホーム・バスで日光を見物するアジア鉄道首脳者一行・初のお座敷車スハ881生る・除幕されたヘルマン・ルムシュッテル氏のリリーフ・新1号御料車できるはつかり車両公開展示運転・DC 準急「みささ」新設・南海「第2きのくに」号用増備車・三重交通に新鋭2000形・新塗装の西武モハ501形・大阪祭の花電車・神戸祭の花電車		
トピック	60	
わだいのくるま(84) 50t 積3軸ボギータンク車タキ50000形		62
わだいのくるま(85) 240t 積大物車シキ600形		62

記事

今月の話題「国鉄初の DC 特急12月10日から営業運転		3
DC 特急「はつかり」が実現するまで	一条幸夫	4
エムパイアビルダー	速水育三	11
ディーゼル特急「はつかり」登場	石井幸孝	12
「パノラマ展望車」の展望	白井昭	17
続国鉄電車発達史〔2〕	弓削進	21
記念乗車券の質問に答えて	中山沖右衛門	25
その後の草軽	吉川文夫	26
「日本の蒸気機関車」を見て	小熊米雄・柴田宏	28
仙山線山寺・山形間電化完成	松久恒一	29
鉄道の話題		30
野上電鉄 私鉄車両めぐり(42)	藤井信夫	39
蒸気機関車17時間(岡山→鹿児島)添乗記〔終り〕	河上文久	44
台車のすべて〔17〕	吉雄永春	47
11月号国電特集号に寄せる		51
切手に見る各国の鉄道〔17〕	荒井誠一	52
質問に答える		54
読者短信		56
車両の動き		58
10月のメモ帖		63
TTK だより、後部車から		64

今月の話題

国鉄初のDC特急...

12月10日から営業運転

1960年掉尾の話題は、日本鉄道史上初めてのディーゼル動車9両編成による特別急行列車「はつかり」号が、常磐・東北線上野一青森間にお目見えし、12月10日からよいよ営業運転開始することであろう。

思えば、昭和3年キハニ5000形ガソリン動車から出発した国鉄の内燃動車も、今次の大戦で10年間の空白があったとはいえ、戦後キハニ41000形の出現でディーゼル動車への本格的なスタートを切って僅かに10年、液体式変速機の画期的発達と相まって、最高速度100キロを誇る優等列車の出現にまで到達したことは、特筆大書してよい。

はつかりが生れるまでの経過やはつかり用車両については別掲のとおり、パンタを取付けられそっくりこだまを思わせる先頭車の形状や外部塗装ではあるが、前後の先頭車に、125kVAのディーゼル発電機3台を備えオール電源化したほか先頭車1台、食堂車以外の中間車は各2台、計14台の180馬力の駆動用エンジンをもった2,520馬力の強馬力列車(C62けん引のはつかりは1,800馬力)である。1・2等ともロマンスシートの定員制で、1等はリクリエイティングシート、シートラジオ付き、窓は2重固定窓で夏はユニットクーラ、冬は電気暖房の完全空気調和装置、調理室はすべて電化された食堂車も、ディーゼル動車としては初めてのもの。もちろん空気バネ付の台車はスボンジ使用の浮き床構造と共に、騒音防止と快適な乗心地が保証されている。

いまより28年前の1932年、ドイツのハンブルガー号がマークした160キロにはまだ及ばないが、これから日本のディーゼル動車のつぎの躍進が期待される。

表紙「朝 霧」 黒岩保美
35-9-19 はつかり臨試7101Dレ
東北本線 長根信号所を通過
トプコン35BトプコールF3.5
絞f 8¹/₂₅₀ Y 2 フジSS